

小湊（万世）（こみなと（ばんせい））漁港（鹿児島県南さつま市）（第2種）

■地区の概要

主な魚種：イワシ類、タイ類

本漁港は、鹿児島県薩摩半島西海岸のほぼ中央に位置し、干潮時には、約300m沖合まで干潟となる遠浅地底であり、沿岸はしらす・たい・きす等が豊富に回遊する好漁場となっている。

当地区は昔から船びき網によるしらす漁が盛んであり、漁獲量の約9割を占め、漁港背後には加工場が点在している。

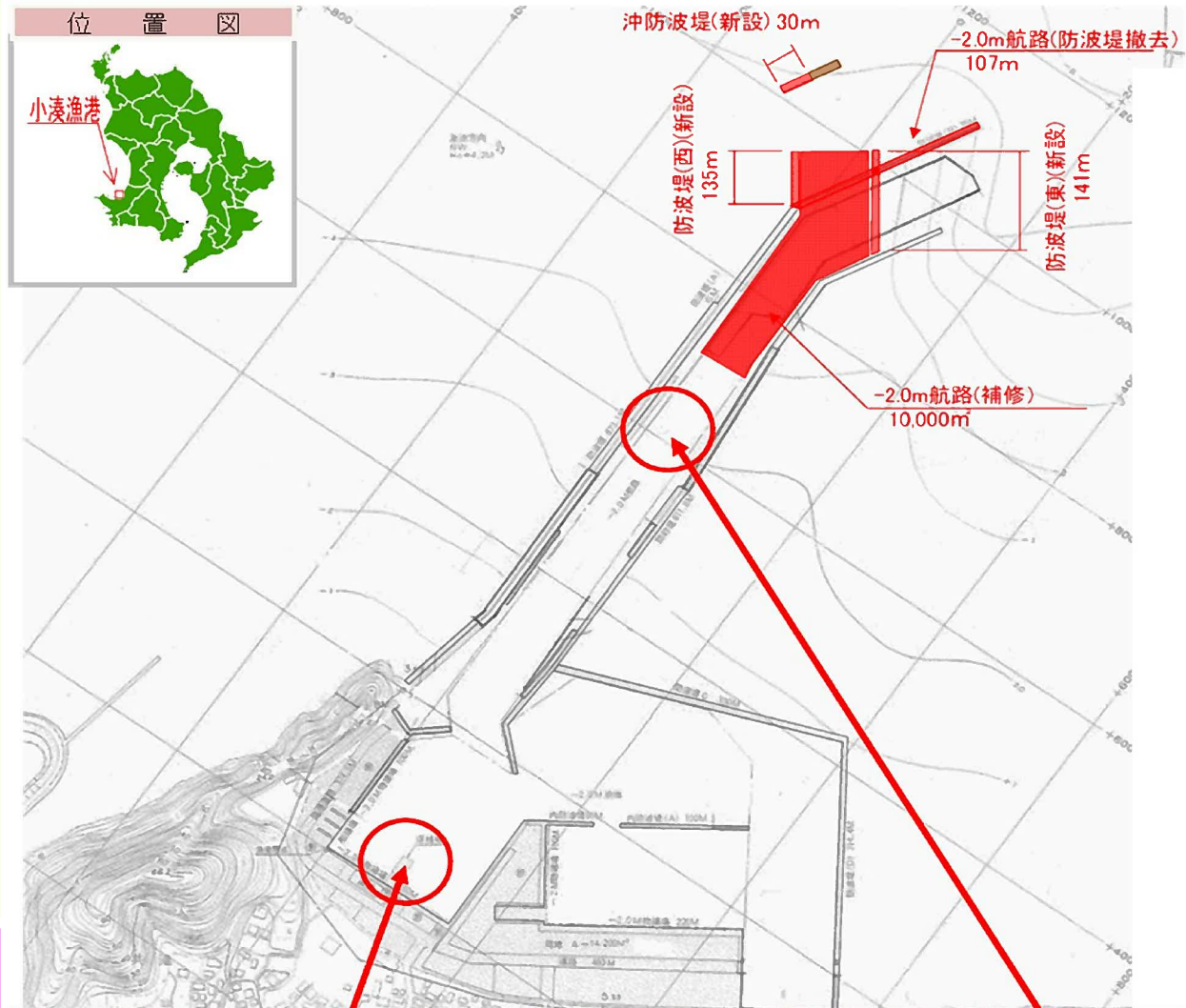
本漁港は、南さつま市の水産業振興における拠点基地として、地域一体となって水産業の振興を図っており、水産加工品の中心を占める「ちりめん」については、銘柄の確立に努め水産加工業の育成を図っているところである。

■事業の目的

本漁港は、防波堤、防砂堤に囲まれた約800mの航路を有しているが、通常荒天時における港内静穏度が悪いため、浮棧橋や-2.0m物揚場での陸揚げ作業に支障をきたしている。

また、台風通過後等は、航路に1m以上の堆砂が見られるなど、漁船の航行に支障をきたしている状況がみられる。

このため、静穏度向上と航路埋塞対策として防波堤等の整備を行う。



シラス漁の水揚



航路の静穏が悪い

事業内容:

■主な事業量

沖防波堤(新設)、防波堤(東)(新設)、防波堤(西)(新設)、-2.0m航路(補修)

■事業期間: H25~R4(延長予定)

■事業主体: 鹿児島県